

2022年3月期 第2四半期(中間期)
決算説明資料

株式会社 紀陽銀行

【 目 次 】

1 . 2022年3月期 第2四半期(中間期)決算ダイジェスト	P 2 ~ 7
2 . 第2四半期(中間期)決算の概況		
(1) 損益状況	P 8 ~ 9
(2) 業務純益(単体)	P 10
(3) 利鞘(単体)	P 10
(4) 有価証券関係損益(単体)	P 10
(5) 有価証券の評価損益	P 11
(6) 自己資本比率(国内基準)	P 12
(7) ROE	P 13
3 . 貸出金等の状況		
(1) リスク管理債権(連結)	P 14
(2) リスク管理債権(単体)	P 15
(3) 金融再生法開示債権(単体)	P 16
(4) 開示債権における各種基準の比較(単体)	P 17
(5) 業種別貸出状況等(単体)	P 18
(6) 消費者ローン残高(単体)	P 19
(7) 中小企業等貸出比率(単体)	P 19
(8) 預金等、貸出金の残高(単体)	P 19
(9) 預かり資産残高、預かり資産関連販売額(単体)	P 19

(注) 1 . 記載金額、比率は単位未満を切り捨てて表示しております。
2 . 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

1. 2022年3月期 第2四半期(中間期)決算ダイジェスト

(1) 損益の状況

連結

当中間期の連結の経営成績は、経常利益は前年同期比34億円増加の137億円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比22億円増加の89億円となりました。
前年同期と比べ、国債等債券損益は減少したものの、資金利益や役員取引等利益は増加し、営業経費は減少しました。
当初業績予想との比較では、経常利益は+49億円、親会社株主に帰属する中間純利益は+32億円となり、業績予想を上回る実績となりました。

(単位:百万円)

	2021年中間期	2020年中間期	
		2020年中間期比	2020年中間期
1 経常収益	41,997	5,045	36,952
2 連結粗利益	28,213	692	28,905
3 資金利益	22,873	2,094	20,779
4 役員取引等利益	5,806	799	5,007
5 その他業務利益	466	3,584	3,118
6 うち国債等債券損益	1,202	3,656	2,454
7 営業経費()	16,201	1,010	17,211
8 一般貸倒引当金繰入額()	191	736	927
9 不良債権処理額()	1,260	260	1,000
10 (与信費用 + ())	(1,451)	(476)	(1,927)
11 うち貸出金償却()	934	432	502
12 うち個別貸倒引当金繰入額()	217	154	371
13 償却債権取立益	591	53	538
14 株式等関係損益	1,853	2,028	175
15 経常利益	13,715	3,494	10,221
16 特別損益	85	134	49
17 うち減損損失()	3	102	105
18 法人税、住民税及び事業税()	4,055	839	3,216
19 法人税等調整額()	543	197	346
20 親会社株主に帰属する中間純利益	8,970	2,242	6,728
21 与信コスト総額()	859	512	1,371

- (注) 1. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役員取引等収益 - 役員取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)
2. 与信コスト総額は、与信費用に償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。
3. ()は損失項目です。

(単位:百万円)

当初業績予想(2021年5月)との比較	2021年中間期 実績	2021年中間期	
		当初業績予想比	当初業績予想
1 経常収益	41,997	3,997	38,000
2 経常利益	13,715	4,915	8,800
3 親会社株主に帰属する中間純利益	8,970	3,270	5,700

単体

当中間期の単体の経営成績につきましては、当初業績予想において増加を見込んでいた与信コストは低水準にとどまりました。経常利益は当初業績予想を44億円上回る130億円、中間純利益は当初業績予想を29億円上回る85億円となりました。

貸出金利息は、前年同期比5億円増加の171億円となりました。

役務取引等利益は、事業性関連収益や預かり資産関連収益の増加などから、前年同期比7億円増加の43億円となりました。

経費は、前年同期比3億円減少の163億円となりました。

これらの変動を主にコア業務純利益(除く投資信託解約損益)や顧客向けサービス業務利益などの本業の利益については、順調に増加しております。

(単位:百万円)

	2021年中間期		2020年中間期
		2020年中間期比	
1 経常収益	37,741	5,010	32,731
2 業務粗利益	26,231	816	27,047
3 資金利益	22,891	2,096	20,795
4 うち貸出金利息	17,115	501	16,614
5 うち有価証券利息配当金	5,599	881	4,718
6 うち投資信託解約損益	1,262	881	381
7 うち預金等利息()	74	116	190
8 役務取引等利益	4,306	791	3,515
9 その他業務利益	966	3,703	2,737
10 うち国債等債券損益	1,202	3,656	2,454
11 経費(除く臨時処理分)()	16,337	300	16,637
12 人件費()	8,539	308	8,847
13 物件費()	6,503	66	6,569
14 税金()	1,294	74	1,220
15 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	9,893	516	10,409
16 うちコア業務純益	11,095	3,140	7,955
17 うちコア業務純益(除く投資信託解約損益)	9,832	2,258	7,574
18 一般貸倒引当金繰入額()	186	603	789
19 業務純益	9,707	87	9,620
20 不良債権処理額()	772	494	278
21 (与信費用 + ())	(959)	(108)	(1,067)
22 うち貸出金償却()	695	526	169
23 うち個別貸倒引当金繰入額()	39	23	62
24 償却債権取立益	392	117	275
25 株式等関係損益	1,853	2,036	183
26 その他臨時損益	1,867	1,160	707
27 経常利益	13,048	2,907	10,141
28 特別損益	85	127	42
29 法人税、住民税及び事業税()	3,912	839	3,073
30 法人税等調整額()	480	83	397
31 中間純利益	8,569	1,857	6,712
32 与信コスト総額()	566	209	775
33 顧客向けサービス業務利益	6,214	2,139	4,075

(注) 1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益(債券5勘定戻)控除後の業務純益です。

2. 与信コスト総額は、与信費用に償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。

3. 顧客向けサービス業務利益は、以下の通りです。

顧客向けサービス業務利益 = 貸出金平残 × 預貸金利回差 + 役務取引等利益 - 営業経費

4. ()は損失項目です。

(単位:百万円)

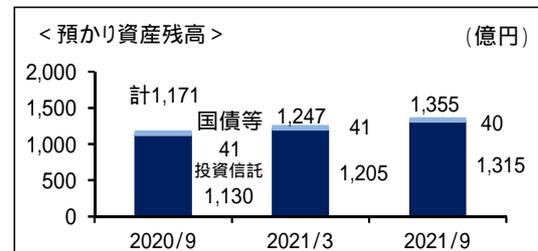
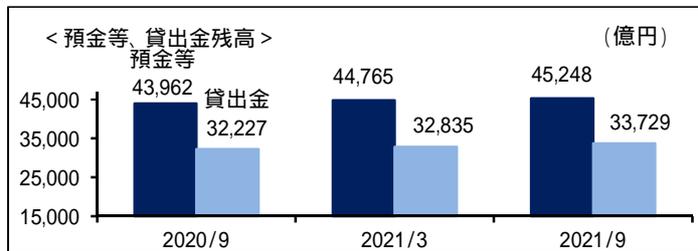
	当初業績予想(2021年5月)との比較		2021年中間期 当初業績予想
	2021年中間期 実績	当初業績予想比	
1 経常収益	37,741	4,041	33,700
2 コア業務純益	11,095	2,945	8,150
3 コア業務純益(除く投資信託解約損益)	9,832	2,182	7,650
4 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	9,893	943	8,950
5 経常利益	13,048	4,448	8,600
6 中間純利益	8,569	2,969	5,600
7 与信コスト総額()	566	2,434	3,000

(2) 主要勘定、預かり資産の状況(単体)

貸出金残高は、中小企業向け貸出が増加したことなどから、前期末比894億円増加の3兆3,729億円となりました。
預金・譲渡性預金合計は、前期末比483億円増加の4兆5,248億円となりました。

(単位:百万円)

(期末残高)	2021年9月末	2021年3月末比		2021年3月末	2020年9月末
		2021年3月末比	2020年9月末比		
1 貸出金	3,372,926	89,415	150,173	3,283,511	3,222,753
2 うち中小企業等貸出金	2,509,215	57,175	149,798	2,452,040	2,359,417
3 預金・譲渡性預金合計	4,524,847	48,306	128,613	4,476,541	4,396,234
4 うち個人預金	3,090,316	28,999	106,786	3,061,317	2,983,530
5 預かり資産残高	135,554	10,765	18,384	124,789	117,170
6 投資信託	131,521	10,923	18,520	120,598	113,001
7 国債等	4,033	158	136	4,191	4,169



(単位:百万円)

(期中実績)	2021年9月期	2020年9月期比	
		2020年9月期	2020年9月期
1 預かり資産関連販売額	58,174	12,521	45,653
2 投資信託	40,208	14,784	25,424
3 証券仲介	4,417	2,669	7,086
4 個人年金保険等	13,548	406	13,142

(3) 有価証券の状況(単体)

当中間期は、株式や外国債券の評価差額が前期末比増加したことなどから、その他有価証券評価差額は、前期末比56億円増加し、248億円の評価益となりました。

< その他有価証券で時価のあるもの >

(単位:百万円)

	2021年9月末				2021年3月末		
	評価損益	2021年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1 株式	24,024	2,488	24,310	286	21,536	21,736	199
2 国内債券	2,666	952	3,677	1,011	1,714	3,780	2,066
3 外国債券	1,970	2,574	4,047	2,076	604	4,761	5,366
4 その他	3,779	307	1,209	4,988	3,472	4,010	7,482
5 うち投資信託	3,825	265	1,163	4,988	3,560	3,921	7,482
6 小計	24,882	5,709	33,245	8,363	19,173	34,289	15,115
7 保有目的区分の変更による評価差額	-	55	-	-	55	55	-
8 合計	24,882	5,653	33,245	8,363	19,229	34,345	15,115

(4) 不良債権(金融再生法開示債権)の状況(単体)

新型コロナウイルス感染症の影響などから、危険債権が前期末比で10億円増加し、金融再生法ベースの不良債権残高は805億円となりました。

また、不良債権比率は、前期末比で0.05%低下し、2.35%となりました。

なお、当中間期末の引当率は44.4%、保全率は77.4%となりました。

新型コロナウイルス感染症の長期化による影響を踏まえ、お取引先の業績見通しを把握するとともに、「経営改善・事業再生支援」活動に一層取り組んでまいります。

不良債権(金融再生法開示債権)の状況

(単位:百万円)

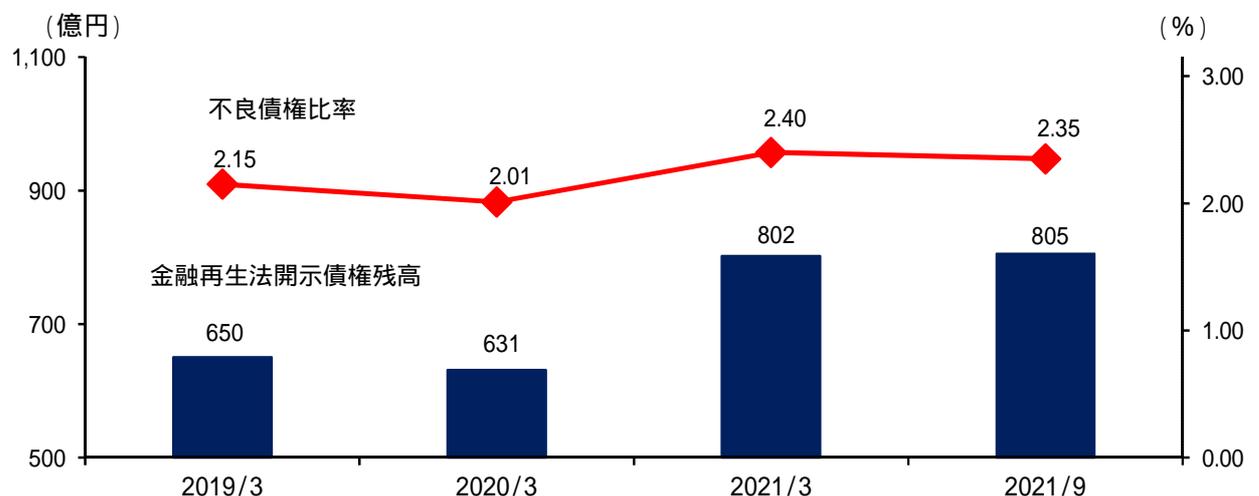
	2021年9月末			2021年3月末	2020年9月末
	2021年3月末比	2020年9月末比			
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,263	143	208	15,406	15,471
2 危険債権	55,137	1,019	7,848	54,118	47,289
3 要管理債権	10,187	528	1,320	10,715	8,867
4 小計(不良債権)	80,588	348	8,961	80,240	71,627
5 正常債権	3,342,667	89,732	132,916	3,252,935	3,209,751
6 合計	3,423,255	90,079	141,876	3,333,176	3,281,379
7 再生法開示債権比率(不良債権比率)	2.35%	0.05%	0.17%	2.40%	2.18%

保全状況

(単位:百万円)

	2021年9月末			2021年3月末	2020年9月末
	2021年3月末比	2020年9月末比			
1 不良債権額	80,588	348	8,961	80,240	71,627
2 担保・保証等	47,839	1,417	4,700	46,422	43,139
3 不良債権額のうち、担保・保証等によりカバーされていない部分	32,748	1,070	4,260	33,818	28,488
4 貸倒引当金	14,543	443	1,947	14,986	12,596
5 引当率	44.4%	0.1%	0.2%	44.3%	44.2%
6 保全率	77.4%	0.9%	0.4%	76.5%	77.8%

<金融再生法開示債権・不良債権比率の推移>



(5) 自己資本比率の状況

自己資本比率(国内基準)につきましては、自己資本の額が増加したことなどから、連結自己資本比率は前期末比+0.26%の10.66%、単体自己資本比率は前期末比+0.24%の9.99%となりました。

連結

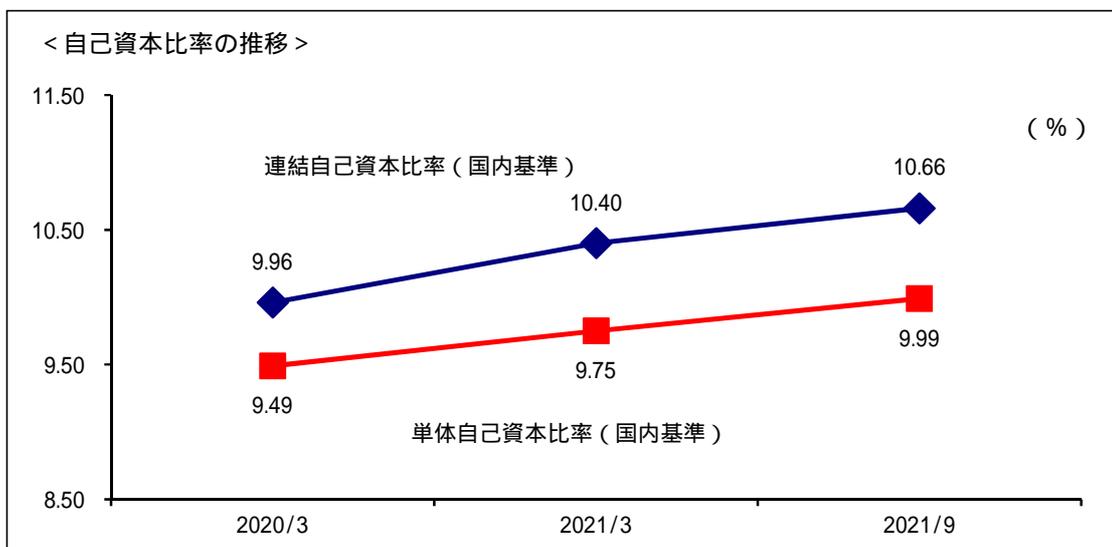
(単位:百万円)

	2021年9月末	2021年3月末比		2021年3月末
		2021年3月末比	2021年3月末	
1 自己資本比率(2÷5)	10.66%	0.26%	10.40%	
2 自己資本(3-4)	213,177	6,705	206,472	
3 コア資本に係る基礎項目	234,498	7,125	227,373	
4 コア資本に係る調整項目	21,321	420	20,901	
5 リスク・アセット等	1,999,204	13,965	1,985,239	
6 総所要自己資本額(5×4%)	79,968	559	79,409	

単体

(単位:百万円)

	2021年9月末	2021年3月末比		2021年3月末
		2021年3月末比	2021年3月末	
1 自己資本比率(2÷5)	9.99%	0.24%	9.75%	
2 自己資本(3-4)	200,310	6,331	193,979	
3 コア資本に係る基礎項目	217,163	7,716	209,447	
4 コア資本に係る調整項目	16,853	1,386	15,467	
5 リスク・アセット等	2,004,675	16,106	1,988,569	
6 総所要自己資本額(5×4%)	80,187	645	79,542	



(6) 2022年3月期 業績予想・配当予想

業績予想

新型コロナウイルス感染症が2022年3月までに収束すると想定しておりますが、経済活動へ与える影響は一定期間継続することを前提としております。業績予想については、2021年5月に公表した予想数値を据え置きとしております。

経常収益につきましては、有価証券関係収益が前期比減少する見込みであることなどから、前期比減少することを見込んでおります。

貸出金利息につきましては、一定の利回低下を見込んでおりますが、残高の増加により前期比増加することを見込んでおります。

与信コストにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が経済活動へ与える影響は一定期間継続することを前提としているため、前期比増加することを見込んでおります。

有価証券関係損益につきましては、一部売却益を見込んでおります。

これらを踏まえ、2022年3月期の業績予想につきましては、連結経常利益182億円、親会社株主に帰属する当期純利益115億円の見込となります。

(単位:億円)

(連結)	2022年3月期通期
1 経常収益	756
2 経常利益	182
3 親会社株主に帰属する当期純利益	115

(単位:億円)

(単体)	2022年3月期通期
1 経常収益	664
2 コア業務純益	167
3 コア業務純益(除く投資信託解約損益)	162
4 実質業務純益(コア業務純益+国債等債券損益)	185
5 経常利益	174
6 当期純利益	110
7 与信コスト総額()	55

配当予想

2022年3月期の普通株式配当金につきましては、2021年3月期に引き続き、年間35円を期末一括でお支払いさせていただく予定です。

	2022年3月期 通期	
	期末	
1 普通株式	35円00銭	35円00銭

2. 第2四半期(中間期)決算の概況

(1) 損益状況

【連結】

(単位:百万円)

	2021年中間期	2020年中間期比	2020年中間期
1 経常収益	41,997	5,045	36,952
2 連結粗利益	28,213	692	28,905
3 資金利益	22,873	2,094	20,779
4 役員取引等利益	5,806	799	5,007
5 その他業務利益	466	3,584	3,118
6 うち国債等債券損益	1,202	3,656	2,454
7 営業経費()	16,201	1,010	17,211
8 一般貸倒引当金繰入額()	191	736	927
9 不良債権処理額()	1,260	260	1,000
10 (与信費用 + ())	(1,451)	(476)	(1,927)
11 貸出金償却()	934	432	502
12 個別貸倒引当金繰入額()	217	154	371
13 その他の不良債権処理額()	108	18	126
14 償却債権取立益	591	53	538
15 株式等関係損益	1,853	2,028	175
16 その他	709	618	91
17 経常利益	13,715	3,494	10,221
18 特別損益	85	134	49
19 うち減損損失()	3	102	105
20 税金等調整前中間純利益	13,629	3,358	10,271
21 法人税等合計()	4,599	1,037	3,562
22 法人税、住民税及び事業税()	4,055	839	3,216
23 法人税等調整額()	543	197	346
24 中間純利益	9,029	2,321	6,708
25 非支配株主に帰属する中間純利益()	59	79	20
26 親会社株主に帰属する中間純利益	8,970	2,242	6,728
27 与信コスト総額()	859	512	1,371

(注) 1. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役員取引等収益 - 役員取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

2. 与信コスト総額は、与信費用に償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。

3. ()は損失項目です。

(連結対象会社数)

	2021年中間期	2020年中間期比	2020年中間期
1 連結子会社数	8	2	6
2 持分法適用会社数	-	-	-

【単体】

(単位:百万円)

	2021年中間期		2020年中間期
		2020年中間期比	
1 経常収益	37,741	5,010	32,731
2 業務粗利益	26,231	816	27,047
3 (除く国債等債券損益)	27,433	2,841	24,592
4 資金利益	22,891	2,096	20,795
5 うち貸出金利息	17,115	501	16,614
6 うち有価証券利息配当金	5,599	881	4,718
7 うち投資信託解約損益	1,262	881	381
8 うち預金等利息()	74	116	190
9 役務取引等利益	4,306	791	3,515
10 その他業務利益	966	3,703	2,737
11 国内業務粗利益	25,512	1,795	23,717
12 (除く国債等債券損益)	25,735	2,756	22,979
13 資金利益	21,450	1,962	19,488
14 役務取引等利益	4,284	793	3,491
15 その他業務利益	223	961	738
16 (うち国債等債券損益)	223	961	738
17 国際業務粗利益	718	2,611	3,329
18 (除く国債等債券損益)	1,697	84	1,613
19 資金利益	1,440	134	1,306
20 役務取引等利益	22	2	24
21 その他業務利益	743	2,741	1,998
22 (うち国債等債券損益)	979	2,695	1,716
23 経費(除く臨時処理分)()	16,337	300	16,637
24 人件費()	8,539	308	8,847
25 物件費()	6,503	66	6,569
26 税金()	1,294	74	1,220
27 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	9,893	516	10,409
28 うちコア業務純益	11,095	3,140	7,955
29 うちコア業務純益(除く投資信託解約損益)	9,832	2,258	7,574
30 一般貸倒引当金繰入額()	186	603	789
31 業務純益	9,707	87	9,620
32 うち国債等債券損益	1,202	3,656	2,454
33 臨時損益	3,340	2,819	521
34 不良債権処理額()	772	494	278
35 (与信費用 + ())	(959)	(108)	(1,067)
36 貸出金償却()	695	526	169
37 個別貸倒引当金繰入額()	39	23	62
38 貸出債権譲渡損()	6	0	6
39 その他の不良債権処理額()	31	9	40
40 償却債権取立益	392	117	275
41 株式等関係損益	1,853	2,036	183
42 株式等売却益	2,807	1,529	1,278
43 株式等売却損()	954	498	1,452
44 株式等償却()	-	9	9
45 その他臨時損益	1,867	1,160	707
46 経常利益	13,048	2,907	10,141
47 特別損益	85	127	42
48 固定資産処分損益	85	232	147
49 減損損失()	-	105	105
50 税引前中間純利益	12,962	2,779	10,183
51 法人税等合計()	4,393	922	3,471
52 法人税、住民税及び事業税()	3,912	839	3,073
53 法人税等調整額()	480	83	397
54 中間純利益	8,569	1,857	6,712
55 与信コスト総額()	566	209	775
56 顧客向けサービス業務利益	6,214	2,139	4,075

- (注) 1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益(債券5勘定戻)控除後の業務純益です。
2. 与信コスト総額は、与信費用に償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。
3. 顧客向けサービス業務利益は、以下の通りです。
顧客向けサービス業務利益 = 貸出金平残 × 預貸金利回差 + 役務取引等利益 - 営業経費
4. ()は損失項目です。

(2) 業務純益(単体)

(単位:百万円)

	2021年中間期	2020年中間期	
		2020年中間期比	2020年中間期
1 コア業務純益	11,095	3,140	7,955
2 職員一人当たり(千円)	4,993	1,530	3,463
3 コア業務純益(除く投資信託解約損益)	9,832	2,258	7,574
4 職員一人当たり(千円)	4,425	1,128	3,297
5 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	9,893	516	10,409
6 職員一人当たり(千円)	4,452	79	4,531
7 業務純益	9,707	87	9,620
8 職員一人当たり(千円)	4,368	180	4,188

(3) 利鞘(単体)

(単位:%)

(全体)		2021年中間期	2020年中間期	
			2020年中間期比	2020年中間期
1	資金運用利回 (A)	1.05	0.02	1.03
2	貸出金利回 (B)	1.02	0.03	1.05
3	有価証券利回	1.16	0.22	0.94
4	資金調達原価 (C)	0.55	0.17	0.72
5	預金等原価 (D)	0.71	0.07	0.78
6	預金等利回	0.00	0.00	0.00
7	経費率	0.71	0.06	0.77
8	外部負債利回	0.00	0.06	0.06
9	総資金利鞘 (A) - (C)	0.50	0.19	0.31
10	預貸金利鞘 (B) - (D)	0.31	0.04	0.27

(単位:%)

(国内業務部門)		2021年中間期	2020年中間期	
			2020年中間期比	2020年中間期
1	資金運用利回 (A)	1.01	0.02	0.99
2	貸出金利回 (B)	1.02	0.03	1.05
3	有価証券利回	1.11	0.33	0.78
4	資金調達原価 (C)	0.56	0.16	0.72
5	預金等原価 (D)	0.70	0.07	0.77
6	預金等利回	0.00	0.00	0.00
7	経費率	0.70	0.06	0.76
8	総資金利鞘 (A) - (C)	0.45	0.18	0.27
9	預貸金利鞘 (B) - (D)	0.32	0.04	0.28

(4) 有価証券関係損益(単体)

(単位:百万円)

	2021年中間期	2020年中間期	
		2020年中間期比	2020年中間期
1 国債等債券損益(債券5勘定戻)	1,202	3,656	2,454
2 売却益	2,931	207	2,724
3 償還益	-	-	-
4 売却損()	2,663	2,393	270
5 償還損()	-	-	-
6 償却()	1,469	1,469	-

(単位:百万円)

	2021年中間期	2020年中間期	
		2020年中間期比	2020年中間期
1 株式等関係損益(株式3勘定戻)	1,853	2,036	183
2 売却益	2,807	1,529	1,278
3 売却損()	954	498	1,452
4 償却()	-	9	9

(5) 有価証券の評価損益

有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

評価損益

(単位:百万円)

(連結)	2021年9月末				2021年3月末		
	評価損益	2021年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1 満期保有目的	4	166	5	0	170	170	-
2 その他有価証券	25,993	5,735	34,356	8,363	20,258	35,373	15,115
3 保有目的区分の変更による評価差額(注2)	-	55	-	-	55	55	-
4 合計	25,998	5,514	34,361	8,363	20,484	35,600	15,115
5 株式	25,135	2,515	25,421	286	22,620	22,820	199
6 債券	2,671	787	3,682	1,011	1,884	3,951	2,066
7 その他	1,808	2,268	5,257	7,065	4,076	8,772	12,849
8 保有目的区分の変更による評価差額(注2)	-	55	-	-	55	55	-

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額(時価)と取得原価との差額を計上しております。
2. 変動利付国債の保有目的区分変更(「その他有価証券」から「満期保有目的」へ)により発生した評価差額を記載しております。
3. 純資産の部に計上している「その他有価証券評価差額金」は、2021年9月末 18,713百万円、2021年3月末 14,848百万円であります。

(単位:百万円)

(単体)	2021年9月末				2021年3月末		
	評価損益	2021年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1 満期保有目的	4	166	5	0	170	170	-
2 その他有価証券	24,882	5,709	33,245	8,363	19,173	34,289	15,115
3 保有目的区分の変更による評価差額(注2)	-	55	-	-	55	55	-
4 合計	24,887	5,487	33,250	8,363	19,400	34,515	15,115
5 株式	24,024	2,488	24,310	286	21,536	21,736	199
6 債券	2,671	787	3,682	1,011	1,884	3,951	2,066
7 その他	1,808	2,268	5,257	7,065	4,076	8,772	12,849
8 保有目的区分の変更による評価差額(注2)	-	55	-	-	55	55	-

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額(時価)と取得原価との差額を計上しております。
2. 変動利付国債の保有目的区分変更(「その他有価証券」から「満期保有目的」へ)により発生した評価差額を記載しております。
3. 純資産の部に計上している「その他有価証券評価差額金」は、2021年9月末 18,278百万円、2021年3月末 14,437百万円であります。

(6)自己資本比率(国内基準)

【算出方法】

信用リスク	基礎的内部格付手法
オペレーショナル・リスク	粗利益配分手法

(単位:百万円)

(連結)	2021年9月末	2021年3月末比	2021年3月末
1 自己資本比率(2÷8)	10.66%	0.26%	10.40%
2 自己資本(3-7)	213,177	6,705	206,472
3 コア資本に係る基礎項目	234,498	7,125	227,373
4 うち引当金	119	8	111
5 一般貸倒引当金	119	8	111
6 適格引当金	-	-	-
7 コア資本に係る調整項目	21,321	420	20,901
8 リスク・アセット等	1,999,204	13,965	1,985,239
9 信用リスク	1,902,146	12,813	1,889,333
10 オペレーショナル・リスク	97,058	1,152	95,906
11 総所要自己資本額(8×4%)	79,968	559	79,409

(単位:百万円)

(単体)	2021年9月末	2021年3月末比	2021年3月末
1 自己資本比率(2÷8)	9.99%	0.24%	9.75%
2 自己資本(3-7)	200,310	6,331	193,979
3 コア資本に係る基礎項目	217,163	7,716	209,447
4 うち引当金	14	4	10
5 一般貸倒引当金	14	4	10
6 適格引当金	-	-	-
7 コア資本に係る調整項目	16,853	1,386	15,467
8 リスク・アセット等	2,004,675	16,106	1,988,569
9 信用リスク	1,914,845	14,933	1,899,912
10 オペレーショナル・リスク	89,829	1,172	88,657
11 総所要自己資本額(8×4%)	80,187	645	79,542

(7) ROE

(単位:%)

(連結)	2021年中間期	2021年3月期比		2021年3月期	2020年中間期
		2021年3月期比	2020年中間期比		
1 親会社株主に帰属する中間(当期)純利益ベース(注1)	7.21	1.32	1.18	5.89	6.03

(注1) $\frac{\text{親会社株主に帰属する中間(当期)純利益}}{\{(期首純資産の部合計 - 新株予約権 - 非支配株主持分) + (中間期末(期末)純資産の部合計 - 新株予約権 - 非支配株主持分)\} \div 2} \times 100$

(単位:%)

(単体)	2021年中間期	2021年3月期比		2021年3月期	2020年中間期
		2021年3月期比	2020年中間期比		
1 業務純益ベース(注2)	8.39	0.02	0.62	8.37	9.01
2 中間(当期)純利益ベース(注3)	7.40	1.50	1.12	5.90	6.28

(注2) $\frac{\text{業務純益}}{\{(期首純資産の部合計 - 新株予約権) + (中間期末(期末)純資産の部合計 - 新株予約権)\} \div 2} \times 100$

(注3) $\frac{\text{中間(当期)純利益}}{\{(期首純資産の部合計 - 新株予約権) + (中間期末(期末)純資産の部合計 - 新株予約権)\} \div 2} \times 100$

中間期については年間に換算し計算しております。

3. 貸出金等の状況

(1) リスク管理債権(連結)

* 部分直接償却実施後

* 未収利息計上基準: 自己査定ベース

リスク管理債権の状況

(単位: 百万円)

		2021年9月末		2021年3月末	2020年9月末		
			2021年3月末比			2020年9月末比	
1	リスク管理債権	破綻先債権額	1,396	22	327	1,418	1,723
2		延滞債権額	68,376	997	7,950	67,379	60,426
3		3カ月以上延滞債権額	-	2	40	2	40
4		貸出条件緩和債権額	12,580	1,070	1,185	13,650	11,395
5		合計	82,353	96	8,768	82,449	73,585

(注) 部分直接償却による減少額

2021年9月末: 破綻先債権額 4,154百万円、延滞債権額 7,897百万円

2021年3月末: 破綻先債権額 3,804百万円、延滞債権額 8,126百万円

2020年9月末: 破綻先債権額 5,589百万円、延滞債権額 8,174百万円

(単位: 百万円)

6	貸出金残高(未残)	3,359,670	88,462	149,086	3,271,208	3,210,584
---	-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(単位: %)

7	貸出金残高比	破綻先債権額	0.04	0.00	0.01	0.04	0.05
8		延滞債権額	2.03	0.02	0.15	2.05	1.88
9		3カ月以上延滞債権額	-	0.00	0.00	0.00	0.00
10		貸出条件緩和債権額	0.37	0.04	0.02	0.41	0.35
11		合計	2.45	0.07	0.16	2.52	2.29

貸倒引当金等の状況

(単位: 百万円)

		2021年9月末		2021年3月末	2020年9月末		
			2021年3月末比			2020年9月末比	
1	貸倒引当金合計	26,492	115	2,462	26,607	24,030	
2		一般貸倒引当金	9,675	192	777	9,483	8,898
3		個別貸倒引当金	16,817	306	1,685	17,123	15,132
4		特定海外債権引当勘定	-	-	-	-	-

リスク管理債権に対する引当率

(単位: %)

		2021年9月末		2021年3月末	2020年9月末	
			2021年3月末比			2020年9月末比
1	部分直接償却前	40.96	0.01	2.46	40.97	43.42
2	部分直接償却後	32.16	0.11	0.49	32.27	32.65

(注) 貸倒引当率 = 貸倒引当金 / リスク管理債権

(2) リスク管理債権(単体)

* 部分直接償却実施後

* 未収利息計上基準: 自己査定ベース

リスク管理債権の状況

(単位: 百万円)

		2021年9月末		2021年3月末	2020年9月末
		2021年3月末比	2020年9月末比		
1	リスク管理債権	1,775	43	229	2,004
2	破綻先債権額	68,582	974	7,972	60,610
3	延滞債権額	-	2	40	40
4	3カ月以上延滞債権額	10,187	526	1,361	8,826
5	貸出条件緩和債権額	80,544	488	9,062	71,482
	合計				

(注) 部分直接償却による減少額

2021年9月末: 破綻先債権額 3,329百万円、延滞債権額 7,367百万円

2021年3月末: 破綻先債権額 2,998百万円、延滞債権額 7,539百万円

2020年9月末: 破綻先債権額 4,630百万円、延滞債権額 7,588百万円

(単位: 百万円)

6	貸出金残高(未残)	3,372,926	89,415	150,173	3,283,511	3,222,753
---	-----------	-----------	--------	---------	-----------	-----------

(単位: %)

7	貸出金残高比	0.05	0.00	0.01	0.05	0.06
8	破綻先債権額	2.03	0.02	0.15	2.05	1.88
9	延滞債権額	-	0.00	0.00	0.00	0.00
10	3カ月以上延滞債権額	0.30	0.02	0.03	0.32	0.27
11	貸出条件緩和債権額	2.38	0.05	0.17	2.43	2.21
	合計					

貸倒引当金等の状況

(単位: 百万円)

		2021年9月末		2021年3月末	2020年9月末
		2021年3月末比	2020年9月末比		
1	貸倒引当金合計	23,641	192	2,616	21,025
2	一般貸倒引当金	7,790	186	825	6,965
3	個別貸倒引当金	15,850	379	1,791	14,059
4	特定海外債権引当勘定	-	-	-	-

リスク管理債権に対する引当率

(単位: %)

		2021年9月末		2021年3月末	2020年9月末
		2021年3月末比	2020年9月末比		
1	部分直接償却前	37.77	0.32	2.11	39.88
2	部分直接償却後	29.35	0.42	0.06	29.41

(注) 貸倒引当率 = 貸倒引当金 / リスク管理債権

(3) 金融再生法開示債権(単体)

* 部分直接償却実施後

金融再生法開示債権の状況

(単位:百万円)

	2021年9月末	2021年3月末比	2020年9月末比	2021年3月末	2020年9月末
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,263	143	208	15,406	15,471
2 危険債権	55,137	1,019	7,848	54,118	47,289
3 要管理債権	10,187	528	1,320	10,715	8,867
4 小計	80,588	348	8,961	80,240	71,627
5 (合計債権残高に占める比率)	(2.35%)	(0.05%)	(0.17%)	(2.40%)	(2.18%)
6 正常債権	3,342,667	89,732	132,916	3,252,935	3,209,751
7 合計	3,423,255	90,079	141,876	3,333,176	3,281,379

(注) 部分直接償却による減少額

2021年9月末: 10,812百万円、2021年3月末: 10,655百万円、2020年9月末: 12,336百万円

金融再生法開示債権の保全状況

(単位:百万円)

	2021年9月末	2021年3月末比	2020年9月末比	2021年3月末	2020年9月末
1 保全額	62,383	975	6,648	61,408	55,735
2 貸倒引当金	14,543	443	1,947	14,986	12,596
3 担保・保証等	47,839	1,417	4,700	46,422	43,139
4 保全率 /	77.4%	0.9%	0.4%	76.5%	77.8%

< 2021年9月末 >

(単位:百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
1 債権額(A)	15,263	55,137	10,187	80,588
2 担保・保証等(B)	14,926	30,454	2,458	47,839
3 (B)によりカバーされていない部分(C) = (A) - (B)	337	24,683	7,728	32,748
4 対象債権に対する貸倒引当金(D)	337	12,994	1,212	14,543
5 引当率(D) / (C)	100.0%	52.6%	15.6%	44.4%
6 保全率(B + D) / (A)	100.0%	78.8%	36.0%	77.4%

< 2021年3月末 >

(単位:百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
1 債権額(A)	15,406	54,118	10,715	80,240
2 担保・保証等(B)	14,641	29,529	2,250	46,422
3 (B)によりカバーされていない部分(C) = (A) - (B)	764	24,588	8,465	33,818
4 対象債権に対する貸倒引当金(D)	764	12,946	1,275	14,986
5 引当率(D) / (C)	100.0%	52.6%	15.0%	44.3%
6 保全率(B + D) / (A)	100.0%	78.4%	32.9%	76.5%

< 2020年9月末 >

(単位:百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
1 債権額(A)	15,471	47,289	8,867	71,627
2 担保・保証等(B)	14,977	26,423	1,738	43,139
3 (B)によりカバーされていない部分(C) = (A) - (B)	494	20,865	7,128	28,488
4 対象債権に対する貸倒引当金(D)	494	11,047	1,055	12,596
5 引当率(D) / (C)	100.0%	52.9%	14.8%	44.2%
6 保全率(B + D) / (A)	100.0%	79.2%	31.5%	77.8%

(4) 開示債権における各種基準の比較(単体)

<2021年9月末>

自己査定結果				
債務者区分 与信残高	分類			
	非分類	分類	分類	分類
破綻先 17	4	13	- (0)	- (-)
実質破綻先 134	124	10	- (2)	- (-)
破綻懸念先 551	354	79	116 (129)	
要注意先	要管理先 131	23	108	
	要管理先 以外の 要注意先 3,922	1,153	2,769	
正常先 29,110	29,110			
合計 33,868	30,770	2,981	116 (133)	- (-)

金融再生法開示債権			
区分 与信残高	担保・ 保証等 による 保全額	引当額	保全率
破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 152	149	3	100.0%
危険債権 551	304	129	78.8%
要管理債権 101	24	12	36.0%
小計(A) 805	478	145	77.4%
正常債権 33,426			
総与信(B) 34,232			

(単位:億円)

リスク管理債権	
区分	貸出金
破綻先債権	17
延滞債権	685
3カ月以上 延滞債権	-
貸出条件 緩和債権	101
リスク 管理債権 合計(C)	805
貸出金 残高(D)	33,729

総与信に占める
金融再生法開示
債権の割合
(A) ÷ (B) 2.35%

貸出金に占める
リスク管理債権
の割合
(C) ÷ (D) 2.38%

(注) 1. 対象債権

- ・金融再生法開示債権：貸出金、支払承諾見返、外国為替、銀行保証付私募債、未収利息及び貸出金に準ずる仮払金等を対象としております。
 - ・リスク管理債権：貸出金を対象としております。
2. 要管理債権と要管理先債権の違いについて
要管理債権は貸出債権単位の集計であり、要管理先債権は要管理債権を有する債務者への総与信の集計であります。
3. 破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先の自己査定結果における分類額
非分類額：引当金、優良担保(預金等)・優良保証(信用保証協会等)等でカバーされている債権
分類額：不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権
・分類額：全額または必要額について償却・引当を実施、引当済分は非分類に計上
(破綻先及び実質破綻先については全額償却・引当済)
4. 自己査定結果における()内は、分類額に対する引当額であります。

(5)業種別貸出状況等(単体)

業種別貸出金

(単位:百万円)

	2021年9月末			2021年3月末	2020年9月末
		2021年3月末比	2020年9月末比		
1 国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	3,372,926	89,415	150,173	3,283,511	3,222,753
2 製造業	397,389	4,248	11,073	401,637	408,462
3 農業、林業	1,761	85	228	1,676	1,533
4 漁業	300	274	331	574	631
5 鉱業、採石業、砂利採取業	3,797	89	413	3,708	3,384
6 建設業	129,082	388	17,794	128,694	111,288
7 電気・ガス・熱供給・水道業	61,167	3,805	14,549	57,362	46,618
8 情報通信業	19,857	215	2,458	19,642	22,315
9 運輸業、郵便業	97,675	2,462	687	100,137	96,988
10 卸売業、小売業	345,396	12,028	13,305	333,368	332,091
11 金融業、保険業	94,706	9,771	7,006	84,935	87,700
12 不動産業、物品賃貸業	535,213	12,905	34,581	522,308	500,632
13 各種サービス業	290,289	431	4,799	289,858	285,490
14 地方公共団体	435,195	29,028	10,236	406,167	424,959
15 その他	961,099	27,654	60,437	933,445	900,662

業種別リスク管理債権

(単位:百万円)

	2021年9月末			2021年3月末	2020年9月末
		2021年3月末比	2020年9月末比		
1 国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	80,544	488	9,062	80,056	71,482
2 製造業	13,839	634	2,575	14,473	16,414
3 農業、林業	48	73	26	121	74
4 漁業	95	25	71	120	24
5 鉱業、採石業、砂利採取業	-	330	343	330	343
6 建設業	5,515	45	535	5,470	4,980
7 電気・ガス・熱供給・水道業	235	10	53	225	182
8 情報通信業	651	256	359	395	292
9 運輸業、郵便業	3,159	244	412	2,915	2,747
10 卸売業、小売業	16,504	76	4,245	16,580	12,259
11 金融業、保険業	2	1	5	3	7
12 不動産業、物品賃貸業	17,468	557	1,847	18,025	15,621
13 各種サービス業	16,837	1,094	4,467	15,743	12,370
14 地方公共団体	-	-	-	-	-
15 その他	6,187	535	22	5,652	6,165

(6) 消費者ローン残高(単体)

(単位:百万円)

	2021年9月末	2021年3月末比		2021年3月末	2020年9月末
		2021年3月末比	2020年9月末比		
1 消費者ローン残高	1,092,121	35,743	73,196	1,056,378	1,018,925
2 住宅ローン残高	905,623	28,399	60,733	877,224	844,890
3 その他ローン残高	186,497	7,344	12,463	179,153	174,034

(7) 中小企業等貸出比率(単体)

(単位:百万円)

	2021年9月末	2021年3月末比		2021年3月末	2020年9月末
		2021年3月末比	2020年9月末比		
1 中小企業等貸出金残高	2,509,215	57,175	149,798	2,452,040	2,359,417
2 中小企業等貸出比率	74.3%	0.3%	1.1%	74.6%	73.2%

(8) 預金等、貸出金の残高(単体)

(単位:百万円)

	2021年9月末	2021年3月末比		2021年3月末	2020年9月末
		2021年3月末比	2020年9月末比		
1 預金等(期末残高)	4,524,847	48,306	128,613	4,476,541	4,396,234
2 預金	4,472,377	49,161	158,354	4,423,216	4,314,023
3 譲渡性預金	52,469	855	29,741	53,324	82,210
4 預金等(期中平残)	4,572,699	204,193	281,169	4,368,506	4,291,530
5 預金	4,510,654	211,821	284,265	4,298,833	4,226,389
6 譲渡性預金	62,045	7,628	3,095	69,673	65,140
7 貸出金(期末残高)	3,372,926	89,415	150,173	3,283,511	3,222,753
8 貸出金(期中平残)	3,340,485	125,640	185,158	3,214,845	3,155,327

(9) 預かり資産残高、預かり資産関連販売額(単体)

(単位:百万円)

	2021年9月末	2021年3月末比		2021年3月末	2020年9月末
		2021年3月末比	2020年9月末比		
1 預かり資産残高(期末残高)	135,554	10,765	18,384	124,789	117,170
2 投資信託	131,521	10,923	18,520	120,598	113,001
3 国債等	4,033	158	136	4,191	4,169

(単位:百万円)

	2021年9月期	2020年9月期比	
		2020年9月期比	2020年9月期
1 預かり資産関連販売額	58,174	12,521	45,653
2 投資信託	40,208	14,784	25,424
3 証券仲介	4,417	2,669	7,086
4 個人年金保険等	13,548	406	13,142

2022年3月期 第2四半期(中間期)決算について

2021年11月12日

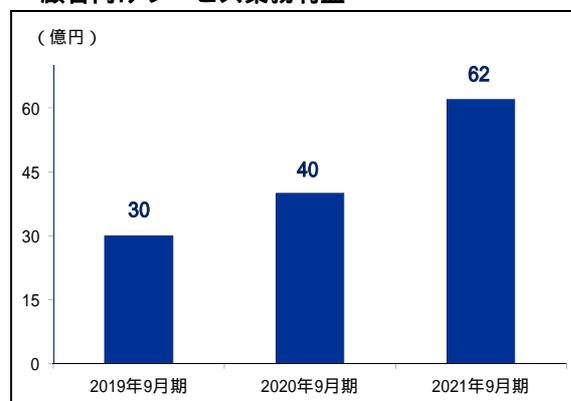
- ・当第2四半期の単体の経営成績は、中間純利益が前年同期比18億円増加の85億円となりました。
- ・資金利益は、貸出金利息が増加したことなどから、前年同期比21億円増加の228億円となりました。
- ・役務取引等利益は、事業性関連収益や預かり資産関連収益が増加したことなどから、前年同期比8億円増加の43億円となりました。
- ・コア業務純益(除く投資信託解約損益)や顧客向けサービス業務利益は前年同期比増加するなど、本業の利益は順調に増加しております。

<業績概要(単体)>

(単位:億円)

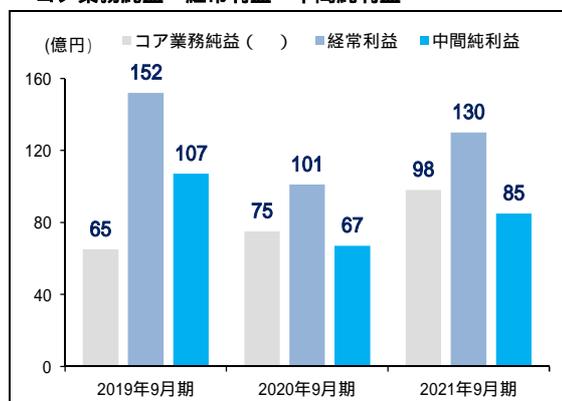
	2021年9月期		2020年9月期
		前年同期比	
1 業務粗利益	262	8	270
2 資金利益	228	21	207
3 うち貸出金利息	171	5	166
4 うち有価証券利息配当金	55	8	47
5 うち投資信託解約損益	12	9	3
6 うち預金等利息()	0	1	1
7 役務取引等利益	43	8	35
8 うち役務取引等収益	72	10	62
9 うち役務取引等費用()	29	2	27
10 その他業務利益	9	36	27
11 うち国債等債券損益	12	36	24
12 経費()	163	3	166
13 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	98	6	104
14 うちコア業務純益	110	31	79
15 うちコア業務純益(除く投資信託解約損益)	98	23	75
16 一般貸倒引当金繰入額()	1	6	7
17 業務純益	97	1	96
18 臨時損益	33	28	5
19 うち不良債権処理額()	7	5	2
20 うち償却債権取立益	3	1	2
21 うち株式等関係損益	18	19	1
22 経常利益	130	29	101
23 特別損益	0	0	0
24 法人税等()	43	9	34
25 中間純利益	85	18	67
26 与信コスト総額()	5	2	7
27 顧客向けサービス業務利益	62	22	40

<顧客向けサービス業務利益>



顧客向けサービス業務利益
= 貸出金平残 × 預貸金利回差 + 役務取引等利益 - 営業経費

<コア業務純益・経常利益・中間純利益>

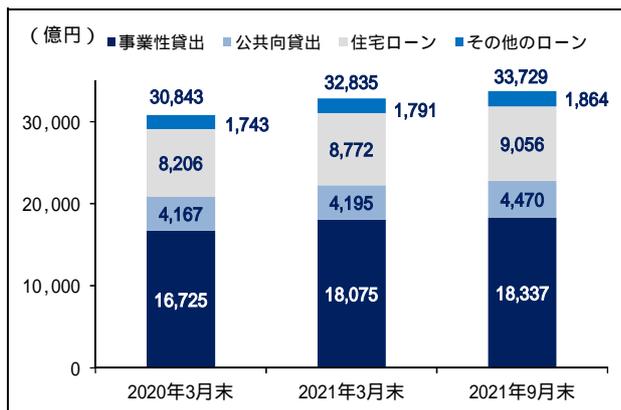


除く投資信託解約損益

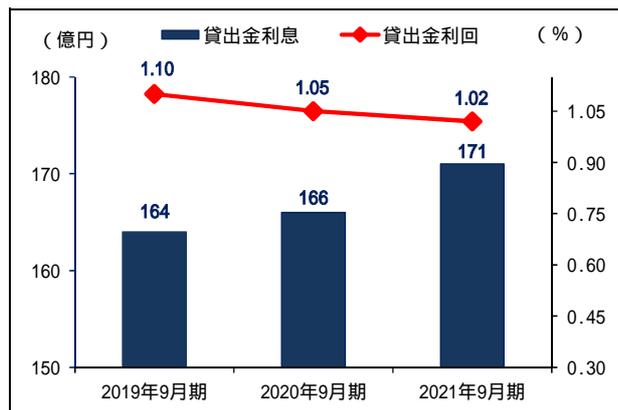
「顧客向けサービス業務利益」につきましては、貸出金利息や役務取引等利益が増加し経費が減少したことなどから、前年同期比22億円増加の62億円となりました。この「顧客向けサービス業務利益」については「銀行の本業で稼ぐ力」を示した重要な指標であると認識しており、当行は「顧客向けサービス業務利益」の増強に注力していきます。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

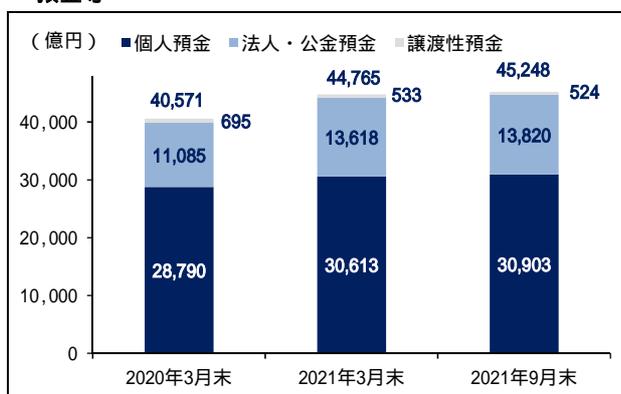
<貸出金残高>



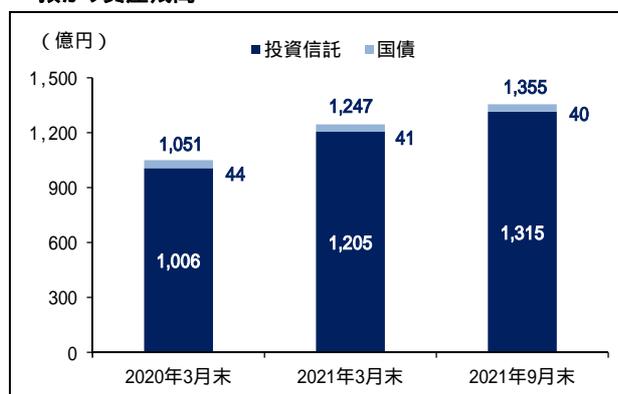
<貸出金利息・貸出金利回>



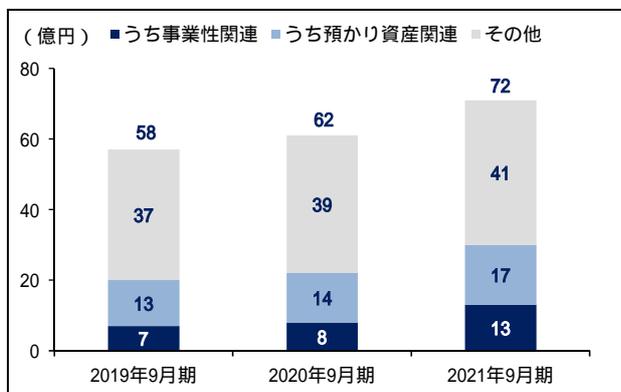
<預金等>



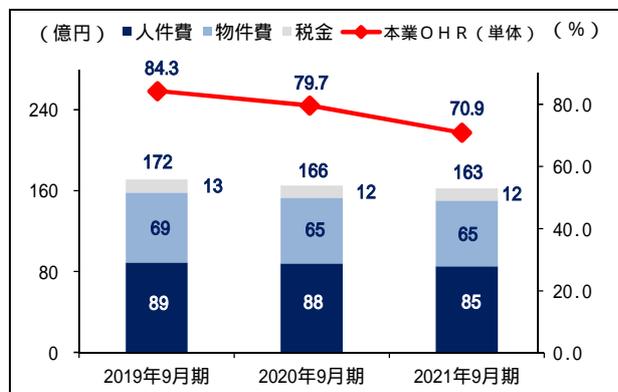
<預かり資産残高>



<役務取引等収益>

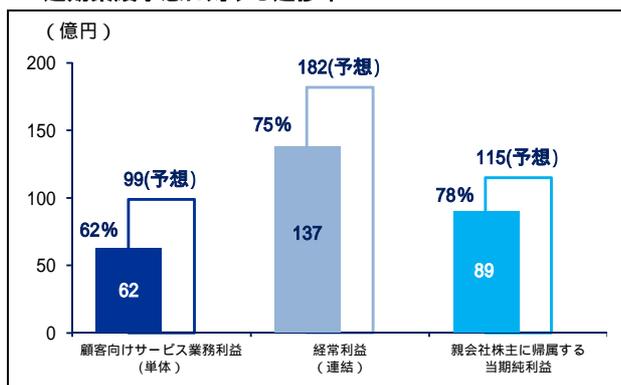


<経費・本業OHR>



本業OHR (単体)
= 営業経費 ÷ (貸出金平残 × 預貸金利回差 + 役務取引等利益)

<通期業績予想に対する進捗率>



<自己資本比率>

